



ユキ/シタ 花言葉：深い愛情・好感

四万十川ニュース

Vol.48

中村河川国道事務所 平成22年5月25日

ラジコンフェスティバル



赤とんぼ

今回で8回目をむかえる「四万十川ラジコン水上機フェスティバル」が4月24日・25日の2日間、四万十市鍋島の河川敷で開催されました。全国からラジコン愛好家64名が参加し、約140機の水上演習機が集結。2日間でのべ8,000人の見物客が会場を訪れました。一度に2~3機のラジコンが四万十の青空を飛び交い、宙返りや回転飛行などの操縦テクニックを披露しました。2年ぶりとなる巨大水上機「赤とんぼ」(重さ=約70kg、翼長=約6m)も無事空に飛び大勢の観客から大きな拍手が起こっていました。また、子どもたちを対象としたパラグライダー体験教室や紙飛行機大会なども行われ、会場には終始子どもたちの歓声が響き渡っていました。

土佐一條公家行列



一條教房



玉姫

5月3日(月)、一條教房公の中村入府を再現する「第19回土佐一條公家行列「藤祭り」」が開催され、華やかな衣装に身を包んだ総勢170名が中村の街を練り歩きました。一條教房役は四万十市助役の杉村副市長が、第19代玉姫は大月町出身の演歌歌手、塩乃華織(しおのかおり)さんが務め、天神橋アーケードや沿道では多くの市民や観光客が行列を見守りました。また、ちんどん屋や、フラダンス、ジャグリングなどの余興のほか、地元中村高校のフラスバンド、幡多農業高校による物産フェア、一條神社での琴演奏などが沿道周辺を盛り上げ、四万十市の中心街はこの日一日大いに賑わいました。

第29回四万十川自然観察会



移植実験地観察



白生地観察



マイヅルテンナンショウ

5月8日(土)、入田河川敷で、「第29回四万十川自然観察会」が開催されました。今回は約50名が参加し、マイヅルテンナンショウの生育状況を観察しました。マイヅルテンナンショウは、環境省レッドデータブックの絶滅危惧II類に入っており、入田地区には1万個体以上が生息しています。参加者から、「今後も、多くの人たちに群生地の大切さを知ってもらい、保護・育成に取り組んでいきたい」と話していました。

四万十川に関するお気付きの点や、お問い合わせは
中村河川国道事務所 計画課までお願いします。

TEL0880-34-7301

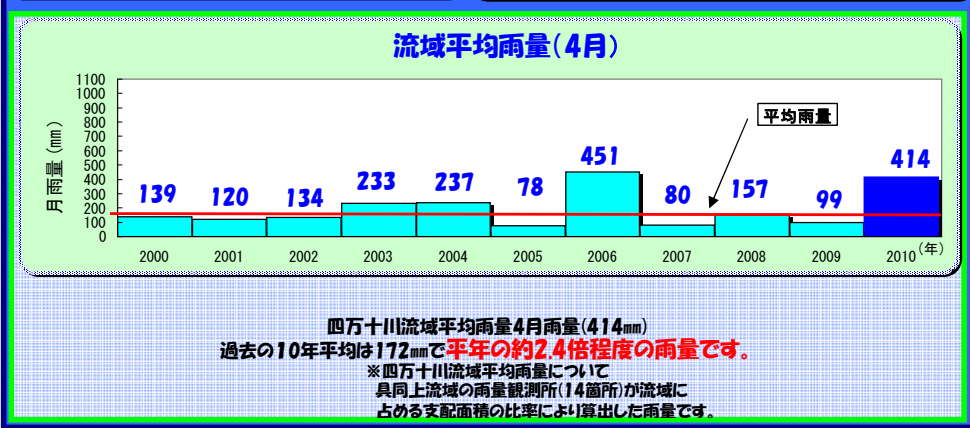
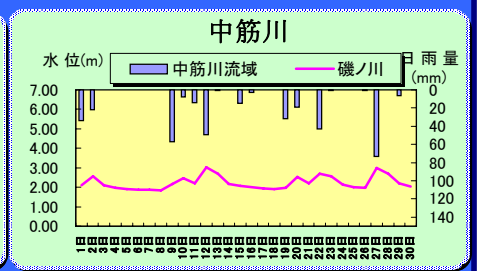
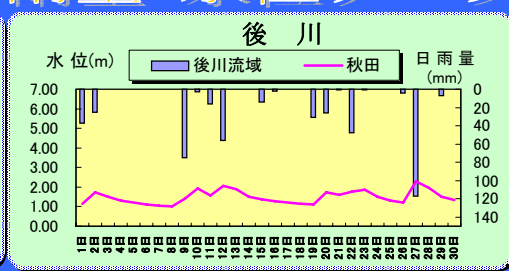
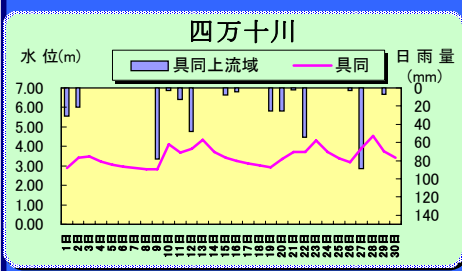
「四万十川ニュース」は、中村河川国道事務所HPにも
掲載しています。

<http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/index.html>

4月の四万十川の様子



雨量・水位データ



四万十川の水位・雨量について

- ・水位・雨量情報電話サービス (0880-34-7321:4回線)
- ・PCサイト「川の防災情報」 <http://www.river.go.jp/>
- ・携帯サイト「川の防災情報」 <http://i.river.go.jp>

で確認出来ますので防災等に役立ててください。